

美味楽Shop

なごみ処 つくし庵

すべて手作りの健康食と心を込めたおもてなし

女将の原田さん(向かって左)と料理担当の造り酒屋時代の従業員の奥様みきちゃん

入口の白樺はご子息が自ら信州まで取りに行ったもの

昭和初期に建てられた造り酒屋をお店に改装。3代続いた「大日本店」の名残りも

日々の喧嘩から離れた座敷席。10名様までの会合にも利用できる

店内を華やかに演出しているお人形、和小物はみきちゃん作品

ランチア活動にも積極的に取り組んでいます。「意欲の続く限り、その時その時やるべきことをやり続けたい」と話す女将の尽きないエネルギーを、分けてもらうだけでも訪ねる価値のある「なごみ処」です。

なごみ処 つくし庵

住所：大阪府河内長野市野作町15-23
tel：0721-54-4114
営業時間：12:00～15:00
定休日：日・月曜日
駐車場：100坪

看板の筆文字は女将の手にするもの

「初めて来店された方でも驚ける肩肘の張らないおもてなしを心がけています。古民家の座敷でほっこりしてください」と話す女将は、造り酒屋に嫁いで60年。止まることを知らずに働き続けてきたおかげで、数え切れない方々とのご縁ができたことが神様からの贈り物だと笑顔を膨らませます。提供される食事はすべて手作り。健康を第一に選び抜かれた素材が、長年数十人の従業員を食を通じて元気づけてきた経験と真心によって料理され、来る人を癒します。その品数の多さから一目見るなり、驚きの声を上げる方もいらっしゃるそう。ご飯にはかまど炊きに最適のお米を使用。手作りの趣味贈を使った出汁の効いたお味噌汁、こだわりのお魚、免疫力をアップするお野菜など、どれもが身体に優しい美味しさ。女将は人様へのご恩返しのため河内長野商工会婦人部で尽力されていた頃もあり、現在は「おねえさんず」というグループで朝市のフリーマーケットに参加。熊本、ネパール地震の被災者への支援などボ

1/2 DAY TRIP

河内長野発

ワイナリーによる関西最大級のワインイベント

4/22「おおさかワインフェス 2018 in 柏原」

大阪を代表するワイナリーに加えて兵庫・滋賀・京都のワイナリーを加えた11のワイナリーが勢ぞろい！ 関西最大級のワインイベント「おおさかワインフェス」が、4月22日（日）、柏原市役所前大和川河川敷で開催されます。ワイナリー生産者自ら企画運営するもので今年5年目。主催は南大阪を中心に新旧7つのワイナリーが加盟する「大阪ワイナリー協会」。河川敷の広大な会場では、各ワイナリーがブースを設置し、自慢の各種ワインをグラスで提供。併せて関西ワインを愛する各種飲食店や地元店30店舗がワインと相

ワイナリーのひと話しながらワイン選びができるのも楽しみの一つ

ワイナリーのひと話しながらワイン選びができるのも楽しみの一つ

ワイナリーのひと話しながらワイン選びができるのも楽しみの一つ

ワイナリーのひと話しながらワイン選びができるのも楽しみの一つ

ワイナリーのひと話しながらワイン選びができるのも楽しみの一つ

ワイナリーのひと話しながらワイン選びができるのも楽しみの一つ

コンロをおためしレッスン

無料

コンロを買う前に実際に使ってみよう

買い替えたけど使い方がわからない

日程

随時お問い合わせください

実施内容

A 60分レッスン

B 30分レッスン

申込方法 先着受付・予約制

受付時間 9:00～17:00(水曜日定休)

クッキングスタジオ担当/南出(ミナミ)

アイ・ラブ

奥河内

芽吹きの春の空気を吸って岩湧の森で ゆるり「森ヨーガ」

ドボンと自然の中に身をゆだねる気持ちよさ

木立の間から優しい光や爽やかな風が注ぐ「岩湧の森」で体をほぐしませんか？ ヨーガキャリア22年、市内で活動するヨーガ指導者の倉橋さんが春と秋に教室を飛び出し、自然の中で開催している森ヨーガ。岩湧の森は古来、修験道場として知られる行場。数あるヨーガの基本形の中から、木や山や動物のポーズなどいくつかのポーズを組み合わせてゆっくり体をほぐし、呼吸、瞑想します。「人間にも命のリズムがあるのに、ストレス社会に暮らしているとそれを忘れがち。ヨーガは身体をほぐすだけでなく、体の内側の声に意識を向けます。いつもは気づかない内側の変化を観るのが目的

山の上のヨーガ教室

http://showten.main.jp/yamayoga/

質問を募集しています！「ここになぜこんなものか？」「この由来は？」など、街の中でふと感じたクエスチョンをお寄せください。あなたに代わってお調べします。応募先は欄外の宛先へ！ガキまたはFAXにて受付いたします。

自然の中で行うヨーガは、より心が解き放たれ360度の境界に！

先着順）。老若男女どなたでも。体の固い人も安心。申し込み・詳細は下記ホームページで。

ガス火でおいしく!! カンタン♪本格♪Cooking

とら焼き あんバターサンド

作りやすい分量

生地(M).....1個

卵(M).....120ml

ポットケーキミックス.....150g

1個分

あんこ.....20g

バター.....3g

クッキングシート(12cm×22cm程度)

やけどに注意!!

卵と牛乳を混ぜ合わせる。

卵にホットケーキミックスを入れて混ぜ合わせる。

コンロ温度調節機能で160℃に設定しフライパンを温め、設定温度になったら フライパンにクッキングシートを敷き、その上に生地1個の生地を流し入れる。(間をあけて2枚)

生地の表面にぶつぶと穴ができてきたら、シートの両端をもってひっくり返す。【やけどに注意】

紙をはずし、裏面も焼き、金網の上で置きます。

一枚の生地にあんこをのせてのばし、バターをのせもう一枚ではさんで軽く押さえる。

このまち大好き！未来を拓くアントレプレナー／シリーズ 18

国産楊枝を製造する「菊水産業」専務取締役 末延秋恵さん

「黒文字」で地元にある夢のある仕事を

独特の芳香を持つクロモジの木から作られ、高級和菓子のお伴に用いられる「黒文字楊枝」。樹皮に黒い文字が浮き出たように見えることからこの名があります。日野にある菊水産業株式会社は創業58年、この黒文字をはじめ国産楊枝を製造するメーカーです。持前の好奇心とチャレンジ精神で新たな商品開発に挑む専務の末延秋恵さんにお話をうかがいました。

菊水産業では商品開発やマーケティングを担当する末延秋恵さん。「両親とも教師だったので子どもの頃は、よく高向の祖父母の家で過ごしました。作業場のあった家の中はいつも黒文字のいい匂いがして、作業場では皆が黒文字の仕事をしていた。菊水産業の設立者、場、工耕司氏は母方の祖父。その前身の「場工場楊枝店」時代から数えると末延さんは4代目です。学校卒業後は介護福祉士を志し介護の道に。その後、特技のパソナスキルを活かしてIT企業に転職。システム開発などの仕事に携わる中で結婚、出産：生活と子育てを両立させるために在宅でWEBデザイナーをしていた時に、再び爪楊枝につながる「ある情報」に出会います。それは、中小企業の技術開発を支援する大阪府のものづくり補助金制度。「かつて祖父が開発した黒文字楊枝の機械は古いうえに特許もない。このままでは国産黒文字楊枝が消えてしまう。大好きだった祖父や後を継いでくれた叔父のためになんとか新しい機械を」と一念発起した末延さんが友人の協力を得て新しい機械開発の計画書を作り申請したところ、なんと審査に合格！ところが、せっかく機械を導入しても後に続く人材がいなかった。ならば、私が」と自ら手を上げたのが2014年秋、末延さん35歳、

黒文字の原本を手にする末延さん。「仕事大好き。毎日がめちゃ楽しい！」

黒文字の原本を手にする末延さん。「仕事大好き。毎日がめちゃ楽しい！」

黒文字の原本を手にする末延さん。「仕事大好き。毎日がめちゃ楽しい！」

黒文字の原本を手にする末延さん。「仕事大好き。毎日がめちゃ楽しい！」

黒文字の原本を手にする末延さん。「仕事大好き。毎日がめちゃ楽しい！」

黒文字の原本を手にする末延さん。「仕事大好き。毎日がめちゃ楽しい！」

クロモジはクスノキ科の落葉低木。葉はアロマに。山の中で木を伐採する末延さん

古くから使われていた菊水産業の花柄のマークをアレンジしたロゴデザインがモチーフ。しらかば楊枝(左)と純国産黒文字(右)は商品。商品は「くろまろの郷」でも販売

クロモジはクスノキ科の落葉低木。葉はアロマに。山の中で木を伐採する末延さん

クロモジはクスノキ科の落葉低木。葉はアロマに。山の中で木を伐採する末延さん

「とにかく国産楊枝の魅力を伝えたい。小学校などでワークショップを開いています。まずは、ここからです。夢は、国産の黒文字や白樺楊枝が河内長野市の地場産業だと胸を張って言えるようになること。夢のある仕事を創って地元で雇用を生みたい。壮大なゴールに向かって一歩一歩進んでいます。

「とにかく国産楊枝の魅力を伝えたい。小学校などでワークショップを開いています。まずは、ここからです。夢は、国産の黒文字や白樺楊枝が河内長野市の地場産業だと胸を張って言えるようになること。夢のある仕事を創って地元で雇用を生みたい。壮大なゴールに向かって一歩一歩進んでいます。

「とにかく国産楊枝の魅力を伝えたい。小学校などでワークショップを開いています。まずは、ここからです。夢は、国産の黒文字や白樺楊枝が河内長野市の地場産業だと胸を張って言えるようになること。夢のある仕事を創って地元で雇用を生みたい。壮大なゴールに向かって一歩一歩進んでいます。

「とにかく国産楊枝の魅力を伝えたい。小学校などでワークショップを開いています。まずは、ここからです。夢は、国産の黒文字や白樺楊枝が河内長野市の地場産業だと胸を張って言えるようになること。夢のある仕事を創って地元で雇用を生みたい。壮大なゴールに向かって一歩一歩進んでいます。

ホンモノはどれ？

応募方法

ホンモノの答え、住所、氏名、電話番号、年齢、職業、本誌の感想要望などを明記の上、欄外の宛先「ホンモノはどれ？」係へハガキ、またはファックスでご応募ください。

※4月末締切 消印有効。

※当選発表は発送をもってかえさせていただきます。(No.281の正解は③でした)

正解の方から抽選で図書カード(2000円)を5名の方にプレゼントします。

私の好きな映画

リビングセンター長野 松田 修

私の趣味は映画鑑賞なのですが、「中でも好きな映画は？」と聞かれると、1960年～70年代の映画を選びます。古い映画は敬遠されがちですが、今回ご紹介する映画は私にとって印象に残る映画なので、お時間がよければ是非ご覧ください。

■スティン(1973年)

●主なキャスト：ポール・ニューマン ロバート・レッドフォード

●アカデミー賞作品賞、監督賞受賞作品

●1930年代のシカゴが舞台。大物ギャングに仲間を殺されたフッカー(ロバート・レッドフォード)は、その恨みを晴らすため、賭博師ゴンドルフ(ポール・ニューマン)と手を組み一世一代の大バクチを打つ。最後まで二転三転するハラハラドキドキの映画でコメディ要素もあり、大変見やすい映画です。

■真夜中のカーボーイ(1969年)

●主なキャスト：ジョン・ヴォイト ダスティン・ホフマン

●アカデミー賞作品賞、監督賞、脚色賞受賞作品

●テキサスの田舎町から金持ちの女性に金を持てたところとニューヨークへやってきたジョー(ジョン・ヴォイト)。しかし現実とは厳しく、彼の夢は遠のいていく。そんなジョーと知り合ったのがラッツォ(ダスティン・ホフマン)と呼ばれる小男。二人は次第に友情を深めるが、ラッツォの病状が日増しに悪くなっていく。ジョーはフロリダへ行き、ラッツォの夢を叶えようとする。都会の底辺で必死に生きている二人の友情が美しい映画です。ラストはなんと切なく切なくなります。

■ディア・ハンター(1978年)

●主なキャスト：ロバート・デ・ニロ クリストファー・ウォーケン

●アカデミー賞作品賞、監督賞、助演男優賞、音響賞、編集賞受賞作品

●ペンシルバニアの製鉄所で働くマイケル(ロバート・デ・ニロ)、ニック(クリストファー・ウォーケン)達は休日になると鹿狩りを楽しんでいた。やがて彼らはベトナムへ徴兵され、捕虜となり、残虐な拷問(ロジャール・レット)を強要される。戦争の狂気を描いた衝撃的な映画です。

【プレゼント・読者企画のご応募先】 ●ハガキ 〒586-0025 大阪府河内長野市昭栄町14-31 株式会社リビングセンター長野 ●ファックス 0721-53-8775 ※FAX番号はお間違いのないようお願いいたします。